

# 日医認定産業医制度研修会開催一覧

◇産業保健部◇

詳細につきましては主催元（下記「連絡先」欄）へお問い合わせください。  
 ＊今後の状況により開催が延期・中止となる場合がございます。

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
令和5年8月24日（木） 18：30～22：30	北見プラザホテル （北見市） 定員：80名	・ビデオ研修 ・法規の解説 北見労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について －最近の低線量放射線曝露の影響の研究紹介と電離放射線障害防止規則の改訂－ 北海道産業保健総合支援センター所長 森 満 ・産業医活動の実際 旭川医科大学名誉教授 吉田 貴彦	基礎研修 実地1・後期3  生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)
令和5年8月25日（金） 18：30～20：30	留萌産業会館 （留萌市） 定員：30名 （事前に申し込みが必要です）	・改正健康増進法による職場の喫煙対策の新たな展開 JR札幌病院保健管理部長 佐藤 広和	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年9月4日（月） 18：30～20：30	北海道自治労会館 （札幌市） 定員：80名 （事前に申し込みが必要です）	・石綿関連疾患診断技術研修（基礎） 北海道中央労災病院院長 大塚 義紀	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年9月7日（木） 18：30～22：30	グランドホテル藤花 （名寄市） 定員：80名	・ビデオ研修 ・法規の解説 名寄労働基準監督署 ・職場の環境管理・作業管理と職業病について －寒冷作業による健康障害－ 旭川医科大学名誉教授 吉田 貴彦 ・健康管理と健康づくりについて －産業保健におけるプレコンセプションケア（妊娠前からの健康づくり）－ 北海道大学院医学研究社会医学分野公衆衛生学教室准教授 前田 恵理	基礎研修 実地1・後期3  生涯研修 更新1・実地1・専門2	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)
令和5年9月9日（土） 13：50～18：00	北海道医師会館 （札幌市） 定員：120名 （事前に申し込みが必要です）	－産業医の職域におけるうつ病対応力向上を目指して－ ・かかりつけ医・産業医のためのうつ病の診断と対応 医療法人社団健心会桑園病院院長 松原 良次 ・アディクション問題とうつ、自殺 北海道精神保健協会会長 田辺 等 ・演習：うつ症例への接し方 北海道立精神保健福祉センター所長 岡崎 大介ほか	生涯研修 実地1・専門2	北海道医師会 事業第二課 (011-231-1725)
令和5年9月14日（木） 18：30～20：30	岩見沢平安閣 （岩見沢市） 定員：45名 （事前に申し込みが必要です）	・改正健康増進法による職場の喫煙対策の新たな展開 JR札幌病院保健管理部長 佐藤 広和	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年9月15日（金） 18：30～20：30	札幌市医師会館 （札幌市） 定員：300名（抽選） 参加費：1,000円 ※札幌市産業医協議会会員は無料 （事前に申し込みが必要です）	・職場における妊産婦保護・母性保護について 廣協医科大学副学長/廣協医科大学医学部公衆衛生学講座教授 小橋 元	基礎研修 後期2  生涯研修 専門2	札幌市医師会 (011-611-4181)
令和5年9月16日（土） 17日（日） 16日：9：30～18：30 17日：9：30～14：30	北海道医師会館 （札幌市） 定員：80名	<16日（土）> ・総論（2単位） 北海道大学環境健康科学研究センター特別准1教授 岸 玲子 ・健康管理（2単位） 北海道大学院医学研究社会医学分野公衆衛生学教室教授 玉腰 暁子 ・メンタルヘルス対策（1単位） ・作業環境管理（2単位） ・作業管理（2単位） 旭川医科大学名誉教授 吉田 貴彦 <17日（日）> ・有害業務管理（2単位） ・健康保持増進（1単位） ・産業医活動の実際（2単位） 北海道産業保健総合支援センター所長 森 満	基礎研修 前期14	北海道医師会 事業第三課 (011-231-1726)
令和5年9月20日（水） 18：30～20：30	北海道自治労会館 （札幌市） 定員：80名 （事前に申し込みが必要です）	・労働衛生対策について 北海道労働局労働基準部健康課長 十倉 正直	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて

開催日時	開催場所	主なテーマおよび講師	単位数	連絡先
令和5年9月22日(金) 18:30～20:30	小樽経済センター (小樽市) 定員:55名  (事前に申し込みが必要です)	・最近の労働衛生の話題から -14次防、化学物質対策、過重労働対策等- 木下労働衛生コンサルタント事務所長・歯学博士 木下 隆二  ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年9月23日(土) 10:00～17:00	室蘭市市民会館 (室蘭市) 定員:200名 受講料:2,000円 ※日本産業衛生学会会員は無料  (事前に申し込みが必要です)	【日本産業衛生学会北海道地方会】 -令和5年度日本産業衛生学会北海道地方会- ・医師の働き方改革-医師の面接指導と産業保健の課題- 東北大学大学院医学系研究科産業医学分野教授 黒澤 一 ・職域の化学物質管理と法 近畿大学法学部教授 三柴 丈典 ・製造業労働者の職場復帰支援 パナソニック健康保険組合 西日本健康管理室 小林 麻美ほか  ※お申し込みはこちらから <a href="https://jsohhokkaido.jp/">https://jsohhokkaido.jp/</a>	生涯研修 専門4	日本産業衛生学会 北海道地方会事務局 (0166-68-2402)
令和5年9月26日(火) 18:30～20:30	第一会館 (倶知安町) 定員:40名 (事前に申し込みが必要です)	・職場におけるうつ病 医療法人社団健心会桑園病院長 松原 良次  ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 専門2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年9月27日(水) 18:30～20:30	生涯学習センターきらん (室蘭市) 定員:50名  (事前に申し込みが必要です)	・働き方改革関連法の概要と産業医の役割 アンビシャス総合法律事務所 弁護士・特定社会保険労務士 澤井 利之  ※同年度内に同テーマの研修会を受講された方、される方は受講不可	生涯研修 更新2	北海道産業保健 総合支援センター (011-242-7701) お申し込みはHPにて
令和5年11月17日(金) 9:40～17:00	北海道自治労会館 (札幌市) 定員:60名 受講料: THP登録者 21,780円 中災防協会賛助会員 21,780円 一般 24,200円  (事前に申し込みが必要です)	-令和5年度第20回実務向上研修- ・働く人の健康づくりの動向 中央労働災害防止協会 ・高齢期の健康維持・増進と就労について 飯美林大学大学院国際学術研究科特任教授/国立長寿医療研究センター理事長特任補佐 鈴木 隆雄 ・テレワーク時代の上司のコミュニケーション -全員が活躍する職場づくり- 株式会社FeelWorks代表取締役 前川 孝雄  ※お申し込みはこちらから <a href="https://www.jisha.or.jp/hokkaido/seminar/a3160_skill_up.html">https://www.jisha.or.jp/hokkaido/seminar/a3160_skill_up.html</a>	生涯研修 専門5	中央労働災害防止協会 北海道安全衛生 サービスセンター (011-512-2031)  受講資格: 健康測定専門研修修了医 師、日医認定産業医およ びTHP指導者養成専門研 修修了者  全て受講した場合のみ単位付与

\*開催日が太字のものは、本号より新たに掲載されたもので、現在日医認定産業医制度指定研修会として日本医師会に承認申請中です。

注1:新規認定のためには、基礎研修50単位以上(前期研修14単位以上、実地研修10単位以上、後期研修26単位以上の合計50単位以上)の修得が必要です(前期研修については、総論2単位・健康管理2単位・メンタルヘルス対策1単位・健康保持増進1単位・作業環境管理2単位・作業管理2単位・有害業務管理2単位・産業医活動の実践2単位のそれぞれの単位修得が必須)。

注2:更新認定のためには、認定取得後の5年間に生涯研修20単位以上(更新研修、実地研修、専門研修各1単位以上の合計20単位以上)の修得が必要です。

# セミナー

# 勉強会

# 各種医療活動



## Actions

# アクションズ

若手医師活動報告

## 投稿大募集!!

TEL : 011-231-7661  
E-Mail : ihou@m.doui.jp

### 感染症対策



